JI4PE生命倫理Working Groupオンラインセミナー

Ji4peの生命倫理ワーキンググループは、医学研究や医療の倫理と患者・市民参画のあり方を学び、研究・提言活動を行っているグループです。今回は精神保健医療福祉のユーザーや従事者、関係者とともに、日本の精神科医療の今を捉え将来を展望するトークセッションを開催します。

参加費 無料

日　時　　2025年6月21日（土）13:30 ～ 16:30　ZOOMミーティング併用
会　場　　神戸市立こうべ市民福祉交流センター　501教室
https://www.with-kobe.or.jp/access/
申　込　　参加ご希望の方は、下記URLから事前にお申し込みください）
https://forms.gle/3F34kAhdQHP9juV27
共　催　　臨床研究リスク管理研究会
協　力　　（株）臨床評価刊行会

テーマ　人権・生命倫理・精神科医療 改革のグランドデザインを語ろう！

話題提供　栗原 千絵子さん　（神奈川歯科大学　特任教授）
斉尾 武郎さん　（フジ虎ノ門整形外科病院内科・精神科、K&S産業精神保健ｺﾝｻﾙﾃｨﾝｸﾞ）
高橋 亮也さん　（兵庫県精神医療人権センター 代表、精神保健福祉士）
兵庫県の精神保健医療福祉の関係者　（ユーザー、家族、ケアの専門職など）

コーディネーター　久下 明美　（社会福祉士・精神保健福祉士、兵庫県精神福祉家族会連合 理事、Ji4pe会員）

医療やケアのあり方は社会の意識を反映します。わが国の精神科医療は人権の見地から、国内外から改善を強く求められています。入院に依存してきたあり方からの大転換、医療機関や地域でのケアが問われています。
こころを病む経験は誰もがする可能性のあること。誰もが人間らしく安心して受けられる医療、ケアとはどのようなものでしょうか。患者当事者、家族、市民、福祉や医療の従事者、生命倫理の研究者が集い、フラットな関係で語り合って、これからの精神科医療の「こうありたい姿」を描いてみたいと思います。
精神保健医療福祉の関係者ではない方の参加も歓迎します。あなたのご意見をぜひお聞かせください！

～　一般社団法人 医療開発基盤研究所（Ji4pe）とは　～

- 医学研究、研究の評価、患者保護などに従事する関係者が中心となり、2020年6月に設立した非営利団体です。英語名 Japanese Institute for Public Engagement から略称をJi4pe としました。患者及び患者団体、患者支援団体、一般市民及び産・官・学と協働し、エビデンスと価値観に基づくより良い医療の推進をめざしています。
- 社会を変えるための科学研究やその成果の適用には、患者・市民が研究に参加して意見を述べ、公共の課題に積極的に関わる必要があります。すべての人の健康に寄与するという医療の社会的意義を踏まえて、医薬品開発をはじめとする研究の質の向上、より良い医療の実現のため、臨床評価の適正化、研究への患者・市民参画の推進、そのための環境づくりと啓発に取り組んでいます。

（一社）医療開発基盤研究所：Ji4pe　https://ji4pe.tokyo/index.html

ファンドレイジング倶楽部

～　Ji4peからのお知らせです　～

● Ji4peでは、現在、3つのテーマでワーキンググループが活動しています。

患者・市民の会員が中心となり、月1回のオンラインミーティング、オープンセミナーを自主的に企画。メンバーは立場の違いを超えてともに学びを重ねています。

・生命倫理 ワーキンググループ

・医療政策 ワーキンググループ

・ファンドレイジング ワーキンググループ

2025年2月から、これらワーキンググループの主催するセミナーは参加費無料になりました！

● 患者・市民と医療開発の従事者が学べる学習コースを多数用意しています。
https://ji4pe.tokyo/introduction.html#expert

患者・市民向け（下記★印）の3コースは、今年度、受講無料キャンペーン中！

・Aコース★　医薬品の開発と適正使用についての基礎知識

・Bコース★　患者グループの運営に役立つリーダーシップや組織マネジメントの知識

・Cコース　創薬から承認、処方、医療経済学など、医薬品開発の基礎知識（有料）

・Dコース　臨床研究開発従事者のための専門コース（学習プログラム移行中）（有料）

・Eコース★　研究への患者・市民参画を進める「一般の立場」の倫理審査委員の養成

＊受講者募集！
2025年4月から、Cコースを開講中。年度途中からの参加もOKです！

平日夜間（PM6:30-8:00）にオンラインZoomで1年間じっくり学べる、国際教育機関PharmaTrain Federation認定コースです。
製薬企業などにお勤めの方はもちろん、患者さんや一般市民の方も多数受講されています。

Cコースの詳細はこちら：https://ji4pe.tokyo/course-c.html
Cコースの参加申込書はこちら：https://ji4pe.tokyo/subscription/index.html

学習コース・ワーキンググループ・ご入会等のお問い合わせ：info@ji4pe.tokyo